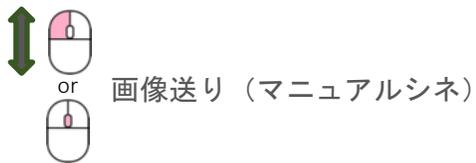


KW Viewer 簡易マニュアル

マウス操作

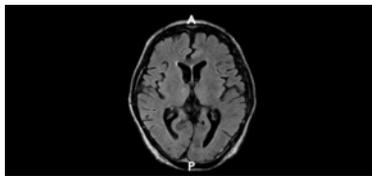
マウス操作での主な機能



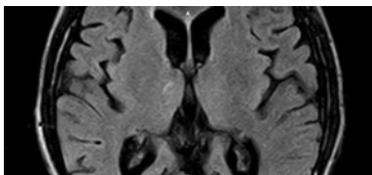
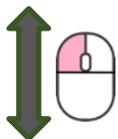
拡大・縮小

ツールバーの「拡大縮小」をクリックし
画像をドラッグしたまま上下すると、拡大・縮小します。

拡大縮小



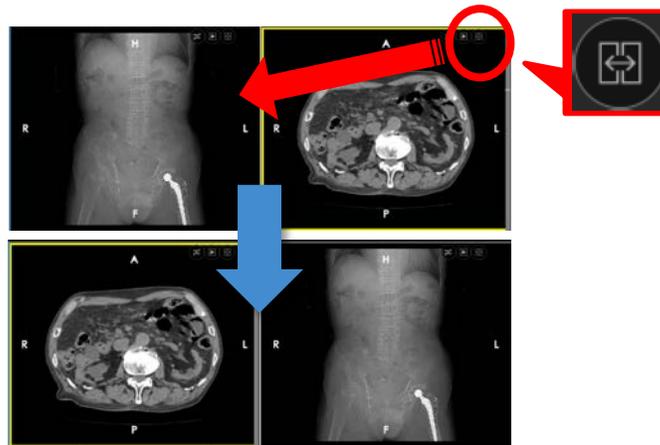
↑縮小



↓拡大

表示位置変更

画像表示枠右上にあるアイコンをドラッグしたまま、
移動先の枠内にドロップします。



画面最大化

画像表示枠内をダブルクリックすることで、
画像が最大化 (1分割) 表示されます。
再度ダブルクリックすることで、元のレイアウトに戻ります。



表示の初期化

ツールバーの「リセット」をクリックして表示を初期化します。
※対象 : 階調、移動、拡大・縮小、計測 (削除)

画面分割

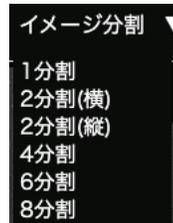
シリーズ分割

ツールバーの「画像フォーマット」を押下し、
表示されるレイアウトボタンから選択します。



イメージ分割

ツールバーの「イメージ分割」を押下し、
表示されるレイアウトボタンから選択します。



レイアウト例



→ シリーズ分割 (4分割)

→ イメージ分割 (4分割)

画像同期

ツールバーの「画像位置」を押下し、
表示されている画像表示位置が同期され、画像送りが連動します。

位置同期 ▼

同期の種類

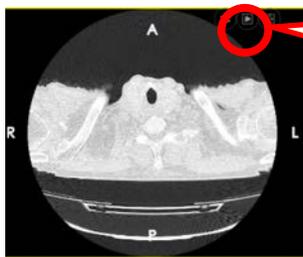
画像位置...画像枚数の同期。

位置同期...画像の位置を考慮しながらの同期。(デフォルト)
※撮影時の情報を基に算出

ST同期...画像のスライス厚を考慮しての同期。
※撮影時の情報を基に算出

同期の解除

選択した画像の同期を解除する場合には、
目的の画像の表示枠右上にある同期マークをクリックし、解除します。



【有効】



【無効】



同期位置の調整

対象の画像の上で、「Shift」キーを押したまま、
マウスホイールを動かすことで、対象画像の画像位置だけ変更できます。

※「位置同期」中に、同期位置を変更した場合、「画像位置」に変更されます。

このシリーズのみ、画像位置が変更されます。

